

ソフトバレーボール競技規則

〔みやこ町子ども会育成連合会〕

1. コート:13.4m×6.1m ネットの高さ:2.0m(高学年)・1.8m(低学年)
2. ボール:4号球 高学年180g 低学年150g
3. チーム編成:高学年の部は6年生以下で編成する。低学年の部は4年生以下で編成する。
高学年の部で4年生以下の選手は、ハチマキをつける。
(4年生以下はショートサービスゾーンからサーブする為)
選手登録人員は6名以内とする。監督・コーチ・マネージャーを各1名おく。
4. ゲーム進行:競技者4名で進行する。うち1人をキャプテンとし、メンバー表に○をつける。
(キャプテンが退く場合は、コート内の一人をキャプテンとする。)
5. ユニフォーム:全員同じものを着る。(体操服でも良い。)
背番号を付ける。(負傷の原因となるピンではつけない。)
6. プレー
 - ・サーブレシーブで連続して体に触れた場合はドリブルをとらない。
 - ・プレーヤーが二人同時にボールに触れた場合、プレー回数は1回と数える。
 - ・プレーヤーの体のどの部分に触れたボールでも、上がればアウトボールとならない。
 - ・ボールが完全に止まらなければ、ホールディングをとらない。
 - ・アタック、ブロック動作終了後、次のプレーに移る時の、ネットタッチをとらない。
 - ・サーブは、エンドライン(6.1m)の範囲内であれば良い。
 - ☆低学年については、ショートサービスライン(1.98m)より行っても良い。
 - ・サーブ順が分からなくなった場合は、監督かキャプテンが手を上げて主審に確認し、指示をする。
 - ・質問があるときは、監督かキャプテンが主審に質問する。
 - ・連続試合の場合、試合間は10分とする。
 - ・サーブ順はセットごとに、1番から始める。
 - ・選手交代は、1セット4人までとする。タイムは、1セット2回までとする。
 - ・サーブのとき、1回目のトス(ボールに触らない時)は失敗してもファールとしない。
 - 2回目失敗でファールとし、サーブは相手チームに移る。
 - ・サーブを受ける側は1回目に関し、ネットの一番上より上に手を出して直接相手コートに返してはいけない。
 - ・サーブタイムは、7秒とする。
7. 得点及び勝敗:1セット15点のラリーポイント制とし、3セットマッチで行い、2セットを先取したチームを勝者とする。(14:14のときは、デュースとし2点差がつくまで行ふ。ただし、17点で打ち切り、17点を先取したチームの勝利とする。)
8. その他 ★ 審判、線審は、主催者側が行う。
 - ★ 得点係は空きチームが行う。
 - ★ 試合球は主催者が用意する。